2007年の世界

故に、とどめをさすものであろうそれは、いにしえからの約束であり、挑戦である

幾重にも重なった時間は解かれ解体されるそれは決められたとおりに動く灯火の中から、みえざるものは何であれ

奮い立たせるであろう
総立ちになって、我を喜ばせ悲しませそれは、やがてやってくるとき
汝らの心に滲み込むであろう

通り抜けることは許されず

一段の醜さも、汝と共にある一段の耀きは、汝と共にありしっかりと受け止めよ

持ち上げてもならず杯を傾けてはならず

それは、やがてやってくる しっかりと受け止めよ にならず

花と共にあるものは畑きと共にあるものは

光と共にあり

慈しみの中からやってくるものは

転びながら

馨しきものであり

146

走りながら

神は其処に在る 笑いながら

在るはアルである 神は其処に在れ 在るは我なり 在ることを楽しみなさい

見失われ、損なわれ、打ち捨てられ 一人一人の原初の一点が 原初の一点をとどめたものである

行き場を失っている

世界に、打ち上げねばならない 花火を、打ち上げるように 故に、打ち上げねばならない

花火は原子の花である花火は水先案内人である

心して受け止めよ

2007年1月31日